

事業名称		担当部署									
市民センター管理事務費 [市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり				第五次基本計画	105 ページ				
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ				複数施策	<input type="checkbox"/> あり				
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化				重要施策	<input type="checkbox"/> 該当			
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進				まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ			
		3	<input type="checkbox"/>				実施計画	<input type="checkbox"/> 該当			
	事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乗せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
	予算科目	会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	1
開始年度	年度			<input checked="" type="checkbox"/> 不詳	行政報告書	102 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市市民センター管理規則、東大和市学習等供用施設条例、東大和市立地区集会所条例、東大和市立老人福祉施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民センター等施設の適切な維持管理、職員の事務指導等を行う。									
	対象：誰を、何を対象としているか					目的：対象をどのような状態にしたいのか					
	各施設の職員					円滑に事務が遂行できている					
	活動内容：どのような手段で行ったのか					実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか					
		・市民センター、集会所5施設、新堀地区会館、南街老人福祉館からの問い合わせや修繕等の対応 ・各館の委託等の契約、各施設に配属される会計年度任用職員の雇用手続き等を行った。				年間の問い合わせ件数 720件 （1日平均3件×5日×4週×12月）					
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度					
	事業費（実績）		円	27,194	29,577	118,567					
	財源	一般財源	円	27,194	29,577	118,567					
		特定財源（国・都・他）	円								
		（うち受益者負担）	円								
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	1.0	1.8	2.0					
		所要人数（再任用）	人	1.0	0.0	0.0					
		職員人件費（再任用以外）	円	8,380,000	14,437,500	16,320,000					
	職員人件費（再任用）	円	3,035,000	0	0						
事業費+人件費		円	11,442,194	14,467,077	16,438,567						
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	・市民センター等の施設修繕など技術職でないとは分からない仕事が多い。 ・再任用職員の定年後、新たな再任用職員の配属がなく会計年度任用職員に置き代わっているため、職員の負担が増している。										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	・各施設で発生した修繕、貸館事業に関する問い合わせ等やその対処法を報告書にまとめ、似たような案件に早急に対応できるようにした。 ・なるべく修繕の場に立ち会い、故障等の内容を把握できるように努めた。										
(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く											
・包括施設管理委託業者と連携し、必要に応じた対応ができるようにする。 ・大規模な案件については建築部門や企画部門との連携を図る。											
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	・日常的な維持管理及び計画的な大規模改修に関する知識の習得に努める。 ・出先職員への適切な指導に努める。										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
機器更新、建物内外装の修繕など、建築関係の専門知識を有している事務職員がいないため、建築担当課との連絡調整が必要不可欠である。											

事業名称		担当部署									
奈良橋市民センター管理費 [奈良橋市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>						実施計画	<input type="checkbox"/> 該当	
	事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
	予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	2
開始年度	昭和 61 年度			<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	102 ページ		新規・継続	継続	
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市市民センター管理規則、東大和市学習等供用施設条例、東大和市立老人福祉施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の学習、集会及びレクリエーションの用に供するため学供施設を設置する。また、市民センター内の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区会館、老人福祉センターの貸出</li> <li>夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか  <ul style="list-style-type: none"> <li>延べ利用件数 1,513件</li> <li>地区会館の延べ利用人数（老人福祉センターは老人福祉施設管理事業に計上。学童、児童館は青少年課が所管のためカウントに入れない）</li> </ul>					
	事業のコスト（実績）	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	事業費（実績）	円	11,023,964		12,943,158		25,319,349				
財源	一般財源	円	10,938,915		12,860,486		25,207,632				
	特定財源（国・都・他）	円	85,049		82,672		111,717				
	（うち受益者負担）	円	85,049		82,672		108,881				
人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0				
	所要人数（再任用）	人	0.8		0.8		0.8				
	職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0				
職員人件費（再任用）	円	2,428,000		2,416,000		2,405,600					
事業費+人件費	円	13,451,964		15,359,158		27,724,949					
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋上防水、外壁といった躯体の老朽化が進み、空調機器、受変電設備等の故障も増えている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な維持管理に加え、屋内消火栓設備改修工事やエレベーター更新工事を実施した。</li> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く											
<ul style="list-style-type: none"> <li>空調機器や受変電設備等の耐用年数を超えた設備の大規模改修を実施する必要がある。</li> <li>新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・集会所等類似施設があるため、利用状況に応じて貸館時間変更の検討をしていく。</li> <li>空調機器や受変電設備等の大規模改修を計画的に実施できるようにする。</li> </ul>										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある</li> <li>大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政当局へ働きかけを行う。</li> </ul>											

事業名称		担当部署										
上北台市民センター管理費 [上北台市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係					
		課	地域振興課			課長名	池田 剛					
総合計画（輝きプラン）における位置づけ												
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり				第五次基本計画	105 ページ					
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ				複数施策	<input type="checkbox"/> あり					
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化				重要施策	<input type="checkbox"/> 該当				
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進				まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ				
		3	<input type="checkbox"/>				実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 該当				
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乗せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの											
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	5		
開始年度	平成 5 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	104 ページ		新規・継続	継続			
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市市民センター管理規則、東大和市立学習等供用施設条例、東大和市立老人福祉施設条例											
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要		市民の学習、集会及びレクリエーションの用に供するため学供施設を設置する。また、各市民センター等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか				目的：対象をどのような状態にしたいのか							
	東大和市民				地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。							
	活動内容：どのような手段で行ったのか				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉館の貸出</li> <li>夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>施設の維持管理</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な維持管理（老人福祉館分については延べ利用人数を老人福祉施設管理事業に計上。学童・児童館は青少年課が所管）</li> </ul>							
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	事業費（実績）		円	6,713,580		7,550,100		11,115,126				
	財源	一般財源	円	6,713,420		7,550,050		11,108,754				
		特定財源（国・都・他）	円	160		50		6,372				
		（うち受益者負担）	円	160		50		700				
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0				
		所要人数（再任用）	人	0.7		0.7		0.0				
		職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0				
職員人件費（再任用）		円	2,124,500		2,114,000		0					
事業費+人件費		円	8,838,080		9,664,100		11,115,126					
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化が進み、エレベーター、空調機器、受変電設備の更新時期を超えてしまっている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の観点から、施設の利用について不安の声が寄せられている。</li> </ul>											
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な維持管理に加え、空調機器を大規模改修するため、R5に実施設計委託をする。</li> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくように働きかけをした。</li> </ul>											
	(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く											
<ul style="list-style-type: none"> <li>空調機器やエレベーター等の耐用年数を超えた設備の大規模改修を実施する必要がある。</li> <li>新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>												
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・集会所等類似施設があるため、利用状況に応じて貸館時間変更の検討をしていく。</li> <li>空調機器や受変電設備等の大規模改修を計画的に実施できるようにする必要がある。</li> </ul>											
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く											
<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある</li> <li>大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政部署へ働きかけを行う。</li> </ul>												

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
清水地区集会所管理費 [清水地区集会所管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>						実施計画	<input type="checkbox"/> 該当	
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	3	
開始年度	昭和 61 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	103 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市立地区集会所条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の集会等の用に供するため設置する。 また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・シルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか 延べ利用件数 467件					
	3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		事業費（実績）		円	5,447,629		5,431,621		5,721,415		
財源		一般財源	円	5,443,409		5,426,141		5,711,715			
		特定財源（国・都・他）	円	4,220		5,480		9,700			
		（うち受益者負担）	円	4,220		5,480		9,700			
人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0				
	所要人数（再任用）	人	0.0		0.0		0.0				
	職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0				
	職員人件費（再任用）	円	0		0		0				
事業費+人件費		円	5,447,629		5,431,621		5,721,415				
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、躯体や水回り等の故障が見られる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して施設を利用してもらうために必要に応じて修繕を行った。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等総合管理計画に基づいた近隣小・中学校の改築工事が実施される際に統合を検討する。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、地区会館等の類似事業があるため開館時間の変更を検討する。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事を実施する際に統合を検討する。</li> </ul>										
	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況の把握する必要がある。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事で教育部門や統合される他施設との調整が必要になる。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
湖畔地区集会所管理費 〔湖畔地区集会所管理事業〕		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
基本施策		4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画		105 ページ		
1 基本 情報	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策		<input type="checkbox"/> あり		
	展開方向	1 <input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策		<input type="checkbox"/> 該当		
		2 <input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン		ページ		
		3 <input type="checkbox"/>					実施計画		<input type="checkbox"/> 該当		
事業種別		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
予算科目		会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	4
開始年度		平成 9 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書		103 ページ		新規・継続    継続	
実施の根拠 (法令・要綱等)		東大和市立地区集会所条例									
2 事業 概要		事業概要 市民の集会等の用に供するため設置する。また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
目的・活動・実績		対象：誰を、何を対象としているか					目的：対象をどのような状態にしたいのか				
		東大和市民					地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。				
		活動内容：どのような手段で行ったのか					実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・シルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>					延べ利用件数 993件				
3 経 費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	事業費（実績）		円	4,260,908		4,359,068		4,546,976			
	財源	一般財源	円	4,260,658		4,359,068		4,546,066			
		特定財源（国・都・他）	円	250		0		910			
		（うち受益者負担）	円	250		0		910			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）		人	0.0		0.0		0.0		
		所要人数（再任用）		人	0.0		0.0		0.0		
		職員人件費（再任用以外）		円	0		0		0		
職員人件費（再任用）		円	0		0		0				
事業費+人件費		円	4,260,908		4,359,068		4,546,976				
4 課 題		(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）									
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、自動ドア・空調設備等の故障が見られる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>									
		(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと									
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して施設を利用してもらうために必要に応じて修繕を行った。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>									
		(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く									
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化している空調を更新するため、必要に応じて予算措置の働きかけを行う。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。</li> </ul>									
5 今 後 の 方 向 性		(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く									
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、地区会館等の類似事業があるため開館時間の変更を検討する。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事を実施する際に統合を検討する。</li> </ul>									
		(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く									
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事で教育部門や統合される他施設との調整が必要になる。</li> </ul>									

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
芋窪地区集会所管理費 [芋窪地区集会所管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
基本施策		4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
1 基本 情報	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1 <input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当			
		2 <input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ			
		3 <input type="checkbox"/>					実施計画	<input type="checkbox"/> 該当			
事業種別		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
予算科目		会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	6
開始年度		平成 6 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	104 ページ		新規・継続	継続	
実施の根拠 (法令・要綱等)		東大和市立地区集会所条例									
2 事業 概要 ・ 目的 ・ 活動 ・ 実績	事業概要		市民の集会等の用に供するため設置する。また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。								
	対象：誰を、何を対象としているか				目的：対象をどのような状態にしたいのか						
	東大和市民				地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。						
	活動内容：どのような手段で行ったのか				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・シルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				延べ利用件数 463件							
3 経 費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	事業費（実績）		円	4,631,083		3,985,459		4,119,432			
	財 源	一般財源	円	4,630,953		3,985,459		4,118,142			
		特定財源（国・都・他）	円	130		0		1,290			
		（うち受益者負担）	円	130		0		1,290			
	人 件 費 （ 目 安）	所要人数（再任用以外）		人	0.0		0.0		0.0		
		所要人数（再任用）		人	0.0		0.0		0.0		
		職員人件費（再任用以外）		円	0		0		0		
職員人件費（再任用）		円	0		0		0				
事業費+人件費		円	4,631,083		3,985,459		4,119,432				
4 課 題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、躯体や水回り等の故障が見られる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して施設を利用してもらうために必要に応じて修繕を行った。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第七小学校との統合に向け関係各課と検討する。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。</li> </ul>											
5 今 後 の 方 向 性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、地区会館等の類似事業があるため開館時間の変更を検討する。</li> <li>・第七小学校の統廃合について引き続き関係機関と調整する。</li> </ul>										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある。</li> <li>・第七小学校の改築工事で教育部門や統合される他施設との調整が必要になる。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
南街市民センター管理費 [南街市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>					実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 該当		
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乗せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	7	
開始年度	平成 5 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	105 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市民センター管理規則、東大和市立学習等共用施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の学習、集会及びレクリエーションの用に供するため学供施設を設置する。また、各市民センター等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか					
	地域：どの地域を対象としているか	東大和市民				地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれでもトイレのウォシュレット化、日常的な維持管理</li> <li>・空調及び照明設備更新工事に向けた検討</li> </ul>					
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	事業費（実績）		円	6,553,146		7,302,502		11,236,149			
	財源	一般財源	円	6,553,146		7,302,502		11,236,149			
		特定財源（国・都・他）	円	0		0		0			
		（うち受益者負担）	円	0		0		0			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0			
		所要人数（再任用）	人	0.8		0.0		0.0			
		職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0			
職員人件費（再任用）		円	2,428,000		0		0				
事業費+人件費		円	8,981,146		7,302,502		11,236,149				
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、エレベーター、屋上防水の劣化が進んでいる。また、空調設備が故障している。</li> <li>・平成31年度から空調設備が経年劣化により故障し、公民館や児童館で温度調節ができない部屋がある。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な維持管理に加え、空調及び照明設備更新工事実施設計委託を行い、R5～6年度に施工予定である。</li> </ul>										
	(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター、屋上防水と外壁改修といった大規模改修を実施する必要がある。</li> <li>・工事の実施に当たり児童館や公民館との休館日程等の調整を行う必要がある。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の実施に当たり児童館や公民館との休館日程等の調整を行う。</li> <li>・業者や関係課との調整を図り、施設利用者に極力影響が出ないようにする。</li> </ul>										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政部署へ働きかけを行う。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
桜が丘市民センター管理費 [桜が丘市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>					実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 該当		
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	8	
開始年度	平成 5 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	105 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市長地区集会所条例、東大和市民センター管理規則、東大和市長地区集会所条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の集会等の用に供するため設置する。 また、各市民センター等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用件数 1,396件 (児童館は青少年課、図書館は中央図書館が所管)</li> </ul>					
	事業のコスト（実績）	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	事業費（実績）	円	6,949,436		7,799,868		11,481,123				
3 経費	財源	一般財源	円	6,942,536		7,784,068		11,458,405			
		特定財源（国・都・他）	円	6,900		15,800		22,718			
		（うち受益者負担）	円	6,900		15,800		21,300			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0			
所要人数（再任用）		人	1.0		1.0		0.0				
職員人件費（再任用以外）		円	0		0		0				
職員人件費（再任用）		円	3,035,000		3,020,000		0				
事業費+人件費	円	9,984,436		10,819,868		11,481,123					
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、自動ドア、空調機器の故障が見られる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な維持管理に加え、空調及び照明設備更新工事実施設計委託を行い、R5～6年度に施工予定である。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計を基にJKKとの協議を行う。工事の実施に当たり、児童館や図書館との休館日程等の調整を行う必要がある。</li> <li>・新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館・集会所等類似施設があるため、利用状況に応じて貸館時間変更の検討をしていく。</li> <li>・業者や関係課との調整を図り、施設利用者に極力影響が出ないようにする。</li> </ul>										
	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況の把握する必要がある</li> <li>・大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政部署へ働きかけを行う。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
玉川上水地区集会所管理費 [玉川上水地区集会所管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>						実施計画	<input type="checkbox"/> 該当	
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会 計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	9	
開始年度	平成 26 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	106 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市立地区集会所条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の集会等の用に供するため設置する。また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・シルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか 延べ利用件数 333件					
	3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		事業費（実績）		円	3,702,710		3,678,481		3,795,226		
財源		一般財源	円	3,702,710		3,678,481		3,794,426			
		特定財源（国・都・他）	円	0		0		800			
		（うち受益者負担）	円	0		0		800			
人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0				
	所要人数（再任用）	人	0.0		0.0		0.0				
	職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0				
	職員人件費（再任用）	円	0		0		0				
事業費+人件費		円	3,702,710		3,678,481		3,795,226				
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来は地域住民の集会等を目的としているが、運動系の団体の利用が目立っている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して施設を利用してもらうためにシルバー管理人と連絡調整を行った。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の小・中学校の改築工事が実施される際に統合を検討する。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、地区会館等の類似事業があるため開館時間の変更を検討する。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事を実施する際に統合を検討する。</li> </ul>										
	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事で教育部門や統合される他施設との調整が必要になる。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
向原市民センター管理費 [向原市民センター管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1 <input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当			
		2 <input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ			
		3 <input type="checkbox"/>						実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 該当		
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	10	
開始年度	平成 12 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	106 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市民センター管理規則、東大和市学習等供用施設条例、東大和市立老人福祉施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の学習、集会及びレクリエーションの用に供するため学供施設を設置する。また、各市民センター等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区会館、老人福祉館の貸出</li> <li>夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか <ul style="list-style-type: none"> <li>延べ利用件数 2,175件</li> <li>地区会館の延べ利用人数（老人福祉館は老人福祉施設管理事業に計上。学童、児童館は青少年課が所管）</li> </ul>					
	事業のコスト（実績）	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	事業費（実績）	円	8,241,406		9,931,300		11,425,222				
3 経費	財源	一般財源	円	8,157,736		4,383,088		11,306,032			
		特定財源（国・都・他）	円	83,670		86,290		119,190			
		円	83,670		86,290		119,190				
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0			
所要人数（再任用）		人	0.8		0.8		0.8				
職員人件費（再任用以外）		円	0		0		0				
職員人件費（再任用）		円	2,428,000		2,416,000		2,405,600				
事業費+人件費	円	10,669,406		12,347,300		13,830,822					
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋上防水、外壁といった躯体の老朽化が進んでおり、また、空調機器、自動ドア等、設備の故障も増えている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の観点から、施設の利用について不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調機器の大規模改修をするため、R5年度以降に空調及び照明設備更新工事を行う予定である。</li> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>										
	(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>屋上防水や外壁、空調機器の大規模改修を実施するため、東京都住宅局と調整する必要がある。</li> <li>新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・集会所等類似施設があるため、利用状況に応じて貸館時間変更の検討をしていく。</li> <li>業者や関係課との調整を図り、施設利用者に極力影響が出ないようにする。</li> </ul>										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の開館時間や利用状況の把握する必要がある</li> <li>大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政部署へ働きかけを行う。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署																																																												
仲原地区集会所管理費 [仲原地区集会所管理事業]		部	市民環境部			係	市民センター係																																																							
		課	地域振興課			課長名	池田 剛																																																							
総合計画（輝きプラン）における位置づけ																																																														
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ																																																						
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり																																																						
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当																																																					
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ																																																					
		3	<input type="checkbox"/>					実施計画	<input type="checkbox"/> 該当																																																					
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの																																																													
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	11																																																				
開始年度	平成 7 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	107 ページ		新規・継続	継続																																																					
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市立地区集会所条例																																																													
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	市民の集会等の用に供するため設置する。また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。																																																												
	対象：誰を、何を対象としているか	東大和市民				目的：対象をどのような状態にしたいのか 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。																																																								
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の貸出</li> <li>・シルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>・施設の維持管理</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか 延べ利用件数 810件																																																								
	経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業のコスト（実績）</th> <th>単位</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費（実績）</td> <td>円</td> <td>4,249,613</td> <td>4,390,378</td> <td>5,362,535</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>一般財源</td> <td>円</td> <td>4,243,433</td> <td>4,383,088</td> <td>5,354,945</td> </tr> <tr> <td>特定財源（国・都・他）</td> <td>円</td> <td>6,180</td> <td>7,290</td> <td>7,590</td> </tr> <tr> <td>（うち受益者負担）</td> <td>円</td> <td>6,180</td> <td>7,290</td> <td>7,590</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人件費（目安）</td> <td>所要人数（再任用以外）</td> <td>人</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>所要人数（再任用）</td> <td>人</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費（再任用以外）</td> <td>円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費（再任用）</td> <td>円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費+人件費</td> <td>円</td> <td>4,249,613</td> <td>4,390,378</td> <td>5,362,535</td> </tr> </tbody> </table>										事業のコスト（実績）	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	事業費（実績）	円	4,249,613	4,390,378	5,362,535	財源	一般財源	円	4,243,433	4,383,088	5,354,945	特定財源（国・都・他）	円	6,180	7,290	7,590	（うち受益者負担）	円	6,180	7,290	7,590	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0	0.0	0.0	所要人数（再任用）	人	0.0	0.0	0.0	職員人件費（再任用以外）	円	0	0	0	職員人件費（再任用）	円	0	0	0	事業費+人件費	円	4,249,613	4,390,378
事業のコスト（実績）	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																										
事業費（実績）	円	4,249,613	4,390,378	5,362,535																																																										
財源	一般財源	円	4,243,433	4,383,088	5,354,945																																																									
	特定財源（国・都・他）	円	6,180	7,290	7,590																																																									
	（うち受益者負担）	円	6,180	7,290	7,590																																																									
人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0	0.0	0.0																																																									
	所要人数（再任用）	人	0.0	0.0	0.0																																																									
	職員人件費（再任用以外）	円	0	0	0																																																									
	職員人件費（再任用）	円	0	0	0																																																									
事業費+人件費	円	4,249,613	4,390,378	5,362,535																																																										
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）																																																													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、外壁、空調の劣化等が見られる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>																																																													
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと																																																													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な維持管理に加え、故障してしまった冷暖房機を更新した。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをした。</li> </ul>																																																													
5 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く																																																													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の小・中学校の改築工事が実施される際に統合を検討する。</li> <li>・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。</li> </ul>																																																													
	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く																																																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、地区会館等の類似事業があるため開館時間の変更を検討する。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事を実施する際に統合を検討する。</li> </ul>																																																														
(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く																																																														
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の開館時間や利用状況の把握する必要がある。</li> <li>・近隣の小・中学校の改築工事で教育部門や統合される他施設との調整が必要になる。</li> </ul>																																																														

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他） 記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
新堀地区会館管理費 [新堀地区会館管理事業]		部	市民環境部		係	市民センター係					
		課	地域振興課		課長名	池田 剛					
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり			第五次基本計画	105 ページ					
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ			複数施策	<input type="checkbox"/> あり					
	展開方向	1 <input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化			重要施策	<input type="checkbox"/> 該当					
		2 <input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進			まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ					
		3 <input type="checkbox"/>			実施計画	<input type="checkbox"/> 該当					
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	13	事業番号	12	
開始年度	昭和 62 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	107 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市市民センター管理規則、東大和市学習等供用施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要		市民の学習、集会及びレクリエーションの用に供するため学供施設を設置する。また、各市民センター等の施設機能の維持管理運営等を行うことを目的に実施している。								
	対象：誰を、何を対象としているか				目的：対象をどのような状態にしたいのか						
	東大和市民				地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。						
	活動内容：どのような手段で行ったのか				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区会館の貸出</li> <li>夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託</li> <li>施設の維持管理</li> </ul>				延べ利用件数 1,745件						
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度					
	事業費（実績）		円	9,852,046	7,107,020	8,518,890					
	財源	一般財源	円	9,791,819	7,039,346	8,451,452					
		特定財源（国・都・他）	円	60,227	67,674	67,438					
		（うち受益者負担）	円	60,227	67,674	67,438					
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.0	0.0	0.0					
		所要人数（再任用）	人	1.0	1.0	1.0					
		職員人件費（再任用以外）	円	0	0	0					
職員人件費（再任用）		円	3,035,000	3,020,000	3,007,000						
事業費+人件費		円	12,887,046	10,127,020	11,525,890						
4 課題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化が進み、空調機器、エレベーターの故障が増えており、また更新時期が過ぎている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な維持管理に加え、排煙窓の改修や風除室の屋上防水工事を実施した。</li> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくように働きかけをした。</li> </ul>										
	(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>冷暖房機やEVの機能維持をする必要がある。</li> <li>新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・集会所等類似施設があるため、利用状況に応じて貸館時間変更の検討をしていく。</li> <li>空調機器やエレベーター等の大規模改修を計画的に実施できるようにする。</li> </ul>										
	(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の開館時間や利用状況を把握する必要がある</li> <li>大規模改修を実施するための知識の習得、建築部門の協力を得ながら財政部署へ働きかけを行う。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
老人集会所運営費 [老人集会所運営事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
基本施策		4 心豊かに暮らせるまちづくり				第五次基本計画		105 ページ			
1 基本 情報	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ				複数施策		<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1 <input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化				重要施策		<input type="checkbox"/> 該当			
		2 <input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進				まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン		ページ			
		3 <input type="checkbox"/>				実施計画		<input type="checkbox"/> 該当			
事業種別		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
予算科目		会 計	一般会計	款	3	項	1	目	2	事業番号	2
開始年度		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 不詳			行政報告書		171 ページ		新規・継続		継続
実施の根拠 (法令・要綱等)		東大和市立地区集会所条例									
2 事業 概要 ・ 目的 ・ 活動 ・ 実績	事業概要		市民の集会等の用に供するため設置する。また、各集会所等の施設機能の維持管理や運営等を行うことを目的に実施している。								
	対象：誰を、何を対象としているか				目的：対象をどのような状態にしたいのか						
	市内に居住する60歳以上の方				<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉の増進</li> <li>・地域交流の活性化</li> </ul>						
	活動内容：どのような手段で行ったのか				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか						
	集会所の近くの住民に管理人をお願いし、利用者への鍵の受け渡しを依頼している。				年間利用人数 106件						
3 経 費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	事業費（実績）		円	514,282		576,061		1,732,535			
	財 源	一般財源	円	514,282		576,061		1,732,515			
		特定財源（国・都・他）	円	0		0		20			
		（うち受益者負担）	円	0		0		20			
	人 件 費 （ 目 多）	所要人数（再任用以外）	人	0.0		0.0		0.0			
		所要人数（再任用）	人	0.1		0.1		0.0			
		職員人件費（再任用以外）	円	0		0		0			
職員人件費（再任用）		円	303,500		302,000		0				
事業費+人件費		円	817,782		878,061		1,732,535				
4 課 題	(1) 令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築から約20年が経過しているため、屋根や躯体の老朽化、水道やガス配管等といった設備の更新時期がきている。</li> <li>・同じ地区の芋窪集会所も含め、第七小学校との統合を検討していく必要がある。</li> </ul>										
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な維持管理に加え、敷地内のフェンス改修工事を実施した。</li> <li>・公共施設の総量や適正配置を踏まえながら、第七小学校との統合について検討を行った。</li> </ul>										
5 今 後 の 方 向 性	(3) (2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未実施である施設外周フェンスの改修を実施する必要がある。</li> <li>・第七小学校との統合に向け関係各課との検討や調整する必要がある。</li> </ul>										
	(1) 仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外周フェンスの改修工事の実施に向け調整を続ける。</li> <li>・第七小学校との統合に向け引き続き協議をする。</li> </ul>											
(2) 上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第七小学校への統合時期等を踏まえ、財政部署と調整する必要がある。</li> <li>・第七小学校へ統合される他の施設との調整が必要とされる。</li> </ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月14日

事業名称		担当部署									
老人福祉館運営費 [老人福祉館運営事業]		部	市民環境部			係	市民センター係				
		課	地域振興課			課長名	池田 剛				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
1 基本情報	基本施策	4 心豊かに暮らせるまちづくり					第五次基本計画	105 ページ			
	施策	施策4 - 2 地域コミュニティ					複数施策	<input type="checkbox"/> あり			
	展開方向	1	<input type="checkbox"/> 自治会活動などの活性化					重要施策	<input type="checkbox"/> 該当		
		2	<input checked="" type="checkbox"/> 市民交流、地域間交流の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ		
		3	<input type="checkbox"/>					実施計画	<input type="checkbox"/> 該当		
事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
予算科目	会計	一般会計	款	3	項	1	目	2	事業番号	1	
開始年度	昭和 60 年度		<input type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	170 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市立老人福祉施設条例										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	老人の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの用に供するため、東大和市立老人福祉施設を設置する。また、各老人福祉館等の施設機能の維持管理運営等を行うことを目的に実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	市内に居住する60歳以上の方				目的：対象をどのような状態にしたいのか					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉センター及び老人福祉館の貸出及び維持管理</li> <li>夜間、日曜日はシルバー人材センターに施設管理委託をしている。</li> </ul>				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか					
						年間利用人数 2,731件 (奈良橋489件、上北台354件、南街390件、向原696件、清原802件)					
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度					
	事業費（実績）		円	3,539,531	4,190,505	4,580,352					
	財源	一般財源	円	3,500,831	4,132,105	4,539,042					
		特定財源（国・都・他）	円	38,700	58,400	41,310					
		（うち受益者負担）	円	38,700	58,400	41,310					
	人件費（目支）	所要人数（再任用以外）	人	0.0	0.0	0.0					
		所要人数（再任用）	人	1.0	1.0	0.0					
		職員人件費（再任用以外）	円	0	0	0					
	職員人件費（再任用）	円	3,035,000	3,020,000	0						
事業費+人件費		円	6,574,531	7,210,505	4,580,352						
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策における今後の動きに伴い、他市の対応等をまとめる。</li> <li>入浴事業の廃止に伴い、老人福祉館の有効活用の検討を図る。</li> </ul>										
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、利用者に引き続き理解と協力をお願いしていく。</li> <li>老人福祉館の有効活用の検討を図るため、他市の先行事例（eスポーツ）の視察を行った。</li> </ul>										
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくように働きかけをしていく必要がある。</li> <li>引き続き、福祉部門の事業担当課と調整を図り、有効活用方法について検討する。</li> </ul>											
5 今後の方向性	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>入浴事業の廃止に伴う老人福祉館の有効活用を検討する。</li> <li>利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくように働きかけをしていく。</li> </ul>										
	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> <li>有効活用のため、福祉部門の事業担当課と調整を図る必要がある。</li> <li>新型コロナウイルスが2類から5類に変更することに伴う対処方法を検討する必要がある。</li> </ul>											